

もくじ

(2・3面) 11月定例会本会議の質問から

11月定例会審議の結果

常任委員会の動き

特別委員会の動き

(4面) 11月定例会常任委員会委員長報告要旨

お知らせ

2月定例会開催予定

議会中継

ほか

こうち 県議会 だより

第44号



こうち県議会
だよりは、定期会(2月・6月・
9月・11月)に
合わせて年4回
発行します。

平成22年2月14日発行

●編集・発行
高知県議会

〒780-8570
高知市丸ノ内1-2-20
TEL 088-823-9536
FAX 088-872-8411
E-mail 210101@ken.pref.kochi.lg.jp
http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/

土佐・龍馬 あい博

平成23年1月10日(月・祝)まで開催中!

高知市、安芸市、土佐清水市、梼原町の4会場では、大河ドラマ「龍馬伝」と連動した企画展示やオリジナル映像、幕末の偉人をはぐくんだ各地域ならではの情報を紹介。さらに県全域をフィールドに、多彩な観光イベントを開催します。

お問い合わせ先

土佐・龍馬あい博推進協議会事務局

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1-2-20

(高知県観光振興部土佐・龍馬あい博推進課内)

TEL:088-823-9043 FAX:088-823-9256

<http://ryoma-deaihaku.jp>



JR高知駅南口の土佐・龍馬あい博メイン会場

テーマ館「高知・龍馬ろまん社中」と高知観光情報発信館「とさてらす」

11月定例会トピックス

(会期 11月27日～12月14日【18日間】)

開会日(11月27日)
アンテナショップを銀座に開設／知事所信説明

■アンテナショップを銀座に開設／知事所信説明

提案説明で尾崎知事は、県産品の販売拡大や観光客の増加を図ることなどを目的として、産業振興計画の地産外商戦略の拠点と位置付ける新しいアンテナショップを東京の銀座に開設する。運営は高知県地産外商公社が行う予定で、専門的な知識や経験を有する人材に運営に加わってもらうなど、体制の充実を図ると述べました。続いて1月16日から始まる「土佐・龍馬あい博」について、JR高知駅南口のメイン会場や安芸市、土佐清水市、梼原町の各サテライト会場などで準備が進んでいる。大河ドラマ「龍馬伝」で本県に集まつた注目を「土佐・龍馬あい博」で生かしきり、さらにこれを一過性のものに終わらせることのないよう、ポスト「龍馬伝」に向けた取組を行っていくと述べました。

高知県森林整備公社については、賛助金を貸付金として整理することによって増額される特別交付税を活用し、経営改革を支援していくことを述べました。

高知医療センターについては、PFI事業の解約の基本合意が調った。来年度以降の直営化による新たな病院運営に向け、県も高知市とともに支援していくと述べました。

その後、提出した補正予算案など40議案について説明しました。条例議案4件を総務委員会に付託、審査の上、本会議で採決しました。

議員、知事、県職員などの期末手当などの額を改正する条例

議案を議決

議事が提出した40議案のうち、議員や知事など特別職に12月に支給する期末手当の額、県職員、公立学校職員、警察職員の給料月額や12月に支給する期末手当・勤勉手当の額を引き下げる条例議案4件を総務委員会に付託、審査の上、本会議で採決しました。

議員、知事、県職員などの期末手当などの額を改正する条例

議案を議決

議会のあるべき姿や議員の責務、議会と県民や知事との関係などを定めた「高知県議会基本条例議案」が提出され、議会基本条例検討小委員会の土森正典委員長の提案理由説明の後、採決し、原案どおり可決しました。

決算審査報告／決算特別委員会

決算特別委員会の結城健輔委員長が審査結果を報告し、採決の結果、平成20年度一般会計、各特別会計の決算議案18件を全会一致で認定しました。

議会のあるべき姿や議員の責務、議会と県民や知事との関係などを定めた「高知県議会基本条例議案」が提出され、議会基本条例検討小委員会の土森正典委員長の提案理由説明の後、採決し、原案どおり可決しました。

決算審査報告／決算特別委員会

決算特別委員会の結城健輔委員長が審査結果を報告し、採決の結果、平成20年度一般会計、各特別会計の決算議案18件を全会一致で認定しました。

●本会議質問(12月3日～7日)
■産業振興計画などについて論議

8名の議員が、新政権の政策への対応や産業振興計画などについて質問を行いました。

●閉会日(12月14日)

■一般会計補正予算などを議決
■常任委員会審査(12月8日～10日)

本会議では、平成21年度高知県一般会計補正予算案に対する減額修正案が提出されました。審査の結果、付託された議案36件については、原案どおり可決、承認しました。

議員から提出された議案については、意見書議案11件を可決しました。請願3件については、不採択としました。

11月定例会本会議の質問から



十二月七日
溝渕 健夫
式地 寛肇

十二月四日
田村 輝雄
谷本 敏明

十二月三日
高野 光二郎
佐竹 紀夫

ふあーまー土居
山本 広明

質問者（質問順）

十一月三日
知事の政治姿勢について聞く！



高野 光二郎
(自由民主党)

アンテナショップの費用対効果を聞く！



佐竹 紀夫
(県政会)

事業仕分けについて聞く！



谷本 敏明
(日本共産党と緑心会)

児童虐待問題への取組について聞く！



田村 輝雄
(県民クラブ)

赤バイの配備状況と利活用を聞く！



ふあーまー土居
(南風(みなみかぜ))

太陽光発電と電気自動車を活用した県づくりを！



山本 広明
(自由民主党)

馬である博」の開幕に合わせて、戦国武将テーマに乗った歴史ファン等の新規観光客の誘致につなげる。また、「長宗我部元親ゆかりの史跡コース」の追加が検討されている。組織の強化のための支援を行っている。

十一月三日

11月定例会 常任委員会 委員長報告 要旨

総務委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。
また、請願「すべての子供に行き届いた教育を推進するための請願について」は、賛成少数をもって不採択とした。

■定住自立圏構想推進事業費について

執行部から、平成21年度高知県一般会計補正予算のうち、定住自立圏構想推進事業費について、四万十市・宿毛市周辺圏域と高知市・南国市周辺圏域が国に申請をしていた定住自立圏等民間投資促進交付金について総務省の内示があり、国の地域活性化経済対策臨時交付金を財源に、県独自で上乗せをした交付金を事業者に交付するための補正予算であるとの説明があった。

委員から、この事業は、定住自立圏の推進に必要な都市機能の確保が目的であったはずだが、内容は医療機器の整備になっているとの質疑があり、執行部からは、当初は、商業施設の整備、公共交通の充実なども対象事業とされていたが、新政権において方針が変更され、対象事業が基本的に地域の医療の充実に資するものに限定されたものであるとの答弁があった。

別の委員から、公共交通の充実など必要な事業も計画されていたと思われるが、国の方針転換で採択されなかった事業について、県独自で来年度予算で対応する考えはあるかとの質疑があり、執行部からは、県独自で財政支援することは難しいが、この2つの圏域の定住自立の実現に向けて県として議論に加わり、できる支援を考えいくとの答弁があった。

■学校図書館整備費補助金について

執行部から、平成21年度高知県一般会計補正予算のうち、学校図書館整備費補助金について、市町村の学校図書館の図書や書架の整備に係る費用に対し助成を行うものであるとの説明があった。

委員から、学校図書館が所蔵する図書標準が設定されているが、充足率が低い。PTAからの寄付で図書費を貯め慣習が定着し、行政が積極的に予算をつけていないのではないかとの質疑があった。執行部からは、本来は、市町村教育委員会が図書をそろえていくべきであるが、市町村財政が厳しく、地方交付税で措置されている図書費の一部が他の目的に使用されている実態があることから、今回、県教育委員会から図書整備の必要性を強く訴えるメッセージとして補助金を用意したとの答弁があった。

産業経済委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決した。

■森林整備公社助成事業費について

執行部から、森林整備公社に対し将来木材収入があれば返還するという条件の下に、「賛助金」という名称の補助金で財政支援を行ってきた。賛助金は事実上の無利子貸付金であり、特別交付税の算定対象外だったが、国と交渉の結果、貸付金に変更すれば特別交付税の算定対象とするとの判断が得られたため、これまでに支出した賛助金を貸付金に変更する。来年度以降は年1億8,000万円増の2億9,000万円の特別交付税措置が受けられる予定であるとの説明があった。

複数の委員から、負債総額280億円は今後増えないのかとの質疑があり、執行部から、公社は県の貸付金で公庫等の借入金を返済するが、事業活動収支は平成24年度に黒字化を目指しているため負債総額は増えないと答弁があった。

別の委員から、土地所有者に権利譲渡した方が県政運営上プラスになるのではないか。県民の負担増にならないよう何らかの形で整理すべきだと指摘があった。

また、別の委員から、公庫に金利引下げ、償還猶予などを求める努力が必要ではないかとの質疑があり、執行部から、金利の引き下げ、償還猶予など引き続き交渉を行うとの答弁があった。

■「あったか高知・雇用創出プラン」の執行状況について

委員から、基金事業の要件が緩和されたことで、離職者等の状況をどのように見通しているかとの質問があった。

執行部から、緊急雇用創出臨時特例基金事業は、厳しい雇用状況を緩和するもので、前倒しして2年間で実施するため、県も事業の掘り起こしを行っている。その間に景気が回復し正規雇用につながることを期待しているとの答弁があった。

また委員から、3年間の雇用創出目標6,500人が、半分にも達していない。市町村と県の間で、できるだけ早く事業を実施するといった話合いは十分されているかとの質問があった。

執行部から、緊急雇用創出臨時特例基金事業の県分は来年度で使い切るくらいの計画が出ているが、市町村分はそれぞれ考え方には違いがあるとの答弁があり、委員から、市町村ができるだけ早めに事業を実施するよう話合いをお願いしたいとの要望があった。

議会中継



- 本会議と予算委員会の審議の様子を開始から終了まで、休憩中を除きそのまま中継します。
- インターネット及びケーブルテレビで御覧になります。

インターネット

- 生中継（ライブ中継）及び録画中継しています。
- 高知県議会ホームページの「議会中継」から御覧いただけます。

[ホームページアドレス]

<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

※インターネット中継を御覧になるためには、Windows Media Player (Ver9以上)が必要です。

ケーブルテレビ

- 生中継（ライブ中継）を下記ケーブルテレビ局で放送しています。
 - 高知ケーブルテレビ（19CH）（デジタル715CH）
※3月5日と19日の議会中継は17CH（デジタルは714CH）になります
 - 西南地域ネットワーク（1CH）
※3月5日と19日の議会中継は3CHになります
 - よさこいケーブルネット（9CH）（デジタル851CH）
 - 香南ケーブルテレビ（3CH）
 - 四万十町ケーブルネットワーク（9CH）（デジタル11CH）

お知らせ 平成21年12月25日付けで 高野 光二郎 議員が辞職されました。

「こうち県議会だより」の点字版・録音版を御希望の方は
県議会事務局政務調査課（TEL 088-823-9536）へ。

文化厚生委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。

また、請願「すべての子供に行き届いた教育を進めるための請願について」、「教育格差をなくし、子供たちに行き届いた教育を求める私学助成の請願について」は、賛成少数をもって不採択とした。

■地域医療再生臨時特例基金積立金について

執行部から、国の地域医療再生臨時特例交付金などを原資に、総額59億円の基金を設置するものであり、県の直轄事業として救急医療対策、小児・周産期医療対策、在宅医療の各施策を推進するとともに、高知県、高知大学医学部、その他関係者で設置する共同体組織「高知医療再生機構（仮称）」を創設し、医師不足解消や新安芸病院との医療連携による安芸地域医療再生に取り組んでいくとの説明があった。

委員から、59億円事業の内訳について質疑があり、執行部から、現在予定している基金の内訳としては、県の直轄事業に15億円、新安芸病院の整備に23億円、高知大学医学部の研修施設に10億円、医師確保事業に10億円、安芸医療圏の地域医療再生支援に1億円を考えているとの答弁があった。

■高知医療センターのPFI事業終了の基本合意について

執行部から、病院企業団議会（11月26日開催）で了承された高知医療センターのPFI事業終了の基本合意について説明があった。内容は、PFI事業の解約に伴いマネジメント料など特定目的会社（SPC）との間で清算をする必要のある額からSPCが9億円を超える金額を協力するというもので、これにより実質的に企業団が新たに負担する金額は7,700万円程度となる。この条件であれば、企業団は、構成団体である県と高知市に新たな財政負担を求めることなく、自らの経営責任で対応できることとなり、県も高知市と協議の上、構成団体としてこれを了承することとした。今後、県は企業団の直営化に向けた取組などを高知市とともに積極的に支援していくとの説明があった。

委員から、新たなスタートを切るに当たり、PFI事業の検証をしなければならないが、県としてどのようにかかわっていくのかとの質疑があり、執行部から経営改善計画策定の議論の中でPFI事業の検証をしていくことになるとを考えているが、県、市もオブザーバーとして参加するので、そこで一定の方向付けをしたいと考えているとの答弁があった。

企画建設委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。

■アンテナショップ推進事業費について

執行部から、首都圏新アンテナショップの設置に係る内外装の工事や賃借料など、必要な予算を増額補正するものであるとの説明があった。

委員から、アンテナショップの飲食機能について、民間であれば、経営状況等を日々チェックし、収益が悪ければすぐに対応するが、地産外商公社においては、民間のような運営に対するチェックはどのように行うのかとの質疑があった。

執行部から、売上げは、管理システムを入れてチェックしていく。また、飲食部門、物販部門の運営は、店舗部門の支配人に当たる人材について、民間から有能な人を採用することを考えているとの答弁があった。委員から、公社がレストランを直営することには大きな懸念を持っており、常に短い期間で運営の点検を行う必要があるとの意見があった。

また、別の委員から、営業に携わるスタッフの人材や体制について質疑があった。執行部から、人数は5名程度を予定している。営業の経験や知識があり、本県を知り、高知を良くしたいという思いのある人材を獲得したいとの答弁があった。

また、各委員から、アンテナショップ出店の費用対効果について、評価のルールづくりの必要性、成果を検証するための物差しの必要性、出店効果の具体的な検証の必要性などについて指摘があった。執行部から、数値で表せるものと表せないものがあるが、効果の示し方を工夫し、分かりやすい形で示したいとの答弁があった。

■土佐・龍馬でい博について

執行部から、メイン会場の開幕に係る準備状況について説明があった。委員から、イベント終了後の来年以降も、本県へ観光客が来るようなアイデアを検討してもらいたいとの意見があった。

別の委員から、メイン会場のテーマ館は、イベント終了後に取り壊し、利活用する計画になっているが、多額の経費を投資して設置しており、どのように利活用するのか、きちんと検討しておくようにとの要請があった。

2月定例会開催予定

2月 23日 (火)	開 会	【中継】
3月 2日 (火)	質疑並びに一般質問	【中継】
3月 3日 (水)	"	【中継】
3月 4日 (木)	"	【中継】
3月 5日 (金)	"	【中継】
3月 8日 (月)	予算委員会	【中継】
3月 9日 (火)	"	【中継】
3月 10日 (水)	常任委員会	【中継】
3月 11日 (木)	"	
3月 12日 (金)	"	
3月 15日 (月)	"	
3月 16日 (火)	"	
3月 17日 (水)	"	
3月 19日 (金)	閉 会	【中継】

※予定ですので、変更になる場合があります。傍聴の際には、議会事務局議事課（TEL 088-823-9534）で必ず日程を御確認ください。
※定例会、委員会の開催予定は高知県議会ホームページにも掲載しています。



お
知
ら
せ

